

学校運営協議会だより

平成29年3月10日発行
CS広報部

地域運営学校5年間の歩み

学校運営協議会会長 井口 茂



中瀬中学校が地域運営学校(コミュニティ・スクール…CSという)となり、今年で5年目を迎えます。その間、3名の委員の交代があり、今日に至っています。昨年までPTA役員や教職員との話し合い、ぶっちゃけ話の会を開催し、また保護者対象のアンケート調査については2年継続して実施、報告しました。

今年度は新たに、生徒・教職員・保護者対象の調査から具体的な目標を抽出するためにKJ法をCS委員で研修しました(KJ法とは東京工業大学の川喜田二郎教授が提案したカードを用いた分析法、KJは略称)。中でも学校が行なったアンケートの自由意見については、PTA役員と合同で分析し、よりよい学校づくりに活かす方策をまとめました。

これからの学校教育においては、教育活動の充実を図るとともに創意工夫を重ね、地域や家庭と協力し、教育改善を図って行くことが重要だと考えています。

10月より新委員が加わりました！ よろしくお願いたします。



山本 紀久子



伊藤 益子



平成28年度 学校運営協議会委員(順不同)

会長	井口 茂	元公立高校校長	委員	岸本 咲子	主任児童委員
会長職務代行	篠原 宣武	学校支援本部長	委員	唐澤 弘子	青少年委員・ 支援本部事務局長
委員	山本 紀久子	大学非常勤講師	委員	西嶋 春美	青少年委員
委員	小笠原 良行	地域住民	委員	伊藤 益子	前PTA会長
委員	井口 義雄	中瀬会会長	委員	香西 雅斗	中瀬中学校校長
委員	遠藤 萬壽美	保護司			

28年度の活動

6月4日(土)PTA役員との懇親会

体育大会の昼休み時間に今年度役員の皆様と昼食を取りながら懇談を行いました。自己紹介に始まり井口会長から、CSの組織、目的、活動について説明がありました。PTA役員、CS委員と混ざりながらテーブル毎に、現在の中瀬中の事や地域の話に盛り上がる有意義な時間となりました。PTA役員の皆様ありがとうございました。



9月7日(水)教職員との合同研修会



「これからの中瀬中はどうなってほしい?そのために私たちには何が出来る?」を切り口に、一般社団法人ISPの山ノ内凜太郎氏にファシリテーターをお願いして、自由で熱心な意見交換が行なわれました。立場も年代も異なりますが中瀬に対する熱い思いは共通です。

「これからの中瀬を〇〇にしたい」「私は〇〇します」というまとめでは、「笑顔で挨拶を」「個性、特長、持ち味を活かそう」「部活・行事も熱心に指導するぞ!」「音楽の中瀬を全国区に」「科学と自然、地域との関わりを」など100項目を超えるキーワードとユニークな意見が出されました。

11月26日(土)中瀬ぶっちゃけ話の会

第4回中瀬ぶっちゃけ話の会がCSとPTAの共催で家庭科室にて行われました。山ノ内凜太郎氏にファシリテーターをお願いし、前半は30人以上の生徒によるカレーライス作りでした。

6グループに別れて、それぞれの食材や隠し味などを選びグループ毎に味の違うカレーを作り、PTA、先生、CSの大人と食べました。後半は「部活動」「行事」「授業」の3つのテーマで生徒と大人でグループメンバーを替えながら、普段聴けない話を沢山聴くことができた有意義な会でした。



1月16日(月)PTA役員とCS委員との交流

学校が行なったアンケートの自由意見をPTA役員とCS委員と一緒に仕分け作業をしました。中瀬中のよいところの意見が、よりよいものにするための意見の2.5倍見られました。これらを3分野別「授業・教員」「生徒・活動」「施設」に、早急に解決できるもの、校内で検討の余地のあるもの、行政の予算的措置が必要なものに仕分けしました。結果は学校より発信される予定です。



中瀬中学校学校運営協議会は保護者や生徒、地域の皆様のご意見に耳を傾け、より良い学校づくりを目指し支援活動をしています。皆様のより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。